

ウゴービ® 取り違え防止に関するお願い



ウゴービ®は厚生労働省より承認された「肥満症」および「肝硬変を伴わない代謝機能障害関連脂肪肝炎(MASH)」治療剤です。

- 「肥満症」および「肝硬変を伴わない代謝機能障害関連脂肪肝炎(MASH)*1」治療以外の目的(美容・痩身・ダイエットなど)で使用しないでください。
主治医の指示に従って、正しく安全にご使用ください。
- 主治医の指示に従い、食事・運動などの生活習慣の改善を継続した上で本剤を使用してください。

MASH: Metabolic Dysfunction Associated Steatohepatitis

*1: 本資料では以降、MASHとして記載します。



2型糖尿病や肥満症の治療に、以下のいずれかのお薬を使用していませんか？

ウゴービ®はGLP-1受容体作動薬であるセマグルチドを含有しており、他のセマグルチド含有製剤あるいはその他のGLP-1受容体作動薬、GIP/GLP-1受容体作動薬とは併用できません。以下の薬剤を使用していないことをご確認ください。

適応症	区分	一般名	製品名
2型糖尿病治療剤	他のセマグルチド含有製剤	セマグルチド	オゼンピック®皮下注2mg
		セマグルチド	リベルサス®錠3mg/7mg/14mg*2
	他のGLP-1受容体作動薬及び持効型溶解インスリンアナログ製剤/ GLP-1受容体作動薬	デュラグルチド	トルリシティ®皮下注0.75mg/1.5mgアテオス®
		リラグルチド	ビクトーザ®皮下注18mg
		インスリン グラルギン/リキシセナチド配合剤	ソリクア®配合注ソロスター®
		インスリン デグルデク/リラグルチド配合剤	ゾルトファイ®配合注フレックスタッチ®
	GIP/GLP-1受容体作動薬	チルゼパチド	マンジャロ®皮下注 2.5mg/5mg/7.5mg/10mg/ 12.5mg/15mgアテオス®
		チルゼパチド	ゼップバウンド®皮下注 2.5mg/5mg/7.5mg/10mg/ 12.5mg/15mgアテオス®
肥満症治療剤			

*2は飲み薬、その他はすべて注射薬

上記の製品を使用している場合は、主治医やかかりつけ薬局の薬剤師にご相談ください。

3

オゼンピック®と間違えないようご注意ください。

注射用のセマグルチド含有製剤には、肥満症およびMASH*治療剤であるウゴービ®と2型糖尿病治療剤のオゼンピック®があり、同じ形状の注入器を用いた製品を有しています。

製品名及び注入器の色を確認し、ウゴービ®であることを確認してください。

ウゴービ®の注入器は白色、オゼンピック®の注入器は青色です。

ウゴービ®皮下注 SD



オゼンピック®皮下注2mg



ウゴービ®皮下注 MD



*: 肝硬変を伴わない代謝機能障害関連脂肪肝 (MASH)

4 ウゴービ®皮下注 SD及びMDの取り違えの防止

ウゴービ®皮下注には、単回使用注入器を用いた製剤(ウゴービ®皮下注0.25mg SD、0.5mg SD、1.0mg SD、1.7mg SD、2.4mg SD)と複数回使用注入器を用いた製剤(ウゴービ®皮下注0.25mgペン 1.0MD、0.5mgペン 2.0MD、1.0mgペン 4.0MD、1.7mgペン 6.8MD、2.4mgペン 9.6MD)があります。使い方が異なりますので以下の違いをご確認いただき、正しくご使用ください。

※ ウゴービ®皮下注 MDは、すべての用量の販売名に数字が2つ表記されていますのでご注意ください。0.25mgペン 1.0MDにおいて、0.25mgは投与量、1.0は1本のペンに含まれている4回分の(総)投与量を示しています。

	
単回使用製剤 1回のみ注射可能です。	複数回使用製剤 4回注射可能です。初回のみ動作確認が必要です。
個装箱の違い	

- 製品名にSingle Dose(単回使用)を示す「SD」が入っています。
- 個装箱の説明文が横書き(箱を横置きにした際に読める向き)となっています。

- 製品名にMultiple Dose(複数回使用)を示す「MD」が入っています。
- 個装箱の説明文が縦書き(箱を縦置きにした際に読める向き)となっています。
- 「週1回投与×4回分/本」の記載があります。



箱の大きさ
約47mm×32mm×185mm



箱の大きさ
0.25mg/0.5mg:約47mm×32mm×165mm
1.0mg/1.7mg/2.4mg:約47mm×32mm×185mm

ウゴービ® 皮下注 0.25mg SD 1.7mg SD
0.5mg SD 2.4mg SD
1.0mg SD

ウゴービ® 皮下注 0.25mgペン1.0MD 1.7mgペン6.8MD
0.5mgペン2.0MD 2.4mgペン9.6MD
1.0mgペン4.0MD

注入器(外観)及びラベルの違い

【注入器(外観)】



【注入器(外観)】



0.25mgと0.5mgを投与する注入器は、1.0mg、1.7mgと2.4mgの注入器と比べてペンの長さが短くなっています。

【ラベル】

- 製品名にSingle Dose(単回使用)を示す「SD」が入っています。

0.25
ライトグリーン

0.5
ディープピンク

1.0
ブラウン

1.7
クールブルー

2.4
チャコールグレー

8-9570-09-202-X
使用期限
製造番号
0.25mg/0.5mL
週1回投与
持続性GLP-1受容体作動薬(セマグルチド含有製剤)
劇ウゴービ® 皮下注 0.25mg SD
肥満症 MASH 治療剤
他のセマグルチド含有製剤あるいは他のGLP-1受容体作動薬、GIP/GLP-1受容体作動薬との併用不可
成分・分量：1筒(0.5mL)中セマグルチド(遺伝子組換え)を0.25mg含む
注意—医師等の処方箋により使用すること
貯法：2～8℃。凍結を避け、避光保存。
製造販売元(輸入元)
ノボ ルティスク ファーマ株式会社
東京都千代田区丸の内2-1-1

【ラベル】

- 製品名にMultiple Dose(複数回使用)を示す「MD」が入っています。
- 「週1回投与×4回分」の記載があります。

0.25
ライトグリーン

0.5
ディープピンク

1.0
ブラウン

1.7
クールブルー

2.4
チャコールグレー

1.02mg/1.5mL 肥満症・MASH治療剤
劇ウゴービ® 皮下注 0.25mgペン1.0MD
週1回投与×4回分 0.25
持続性GLP-1受容体作動薬(セマグルチド含有製剤)
成分・分量：1筒(1.5mL)中セマグルチド(遺伝子組換え)を1.02mg含む
注意—医師等の処方箋により使用すること
貯法：2～8℃。凍結を避け、避光保存。
製造販売元 ノボ ルティスク ファーマ株式会社(輸入元) 東京都千代田区丸の内2-1-1
使用期限
製造番号
8-9570-09-202-X

ウゴービ® 皮下注 0.25mg SD 1.7mg SD
0.5mg SD 2.4mg SD
1.0mg SD

ウゴービ® 皮下注 0.25mgペン 1.0MD 1.7mgペン 6.8MD
0.5mgペン 2.0MD 2.4mgペン 9.6MD
1.0mgペン 4.0MD

注入器の違い

【注入器】

ニードルカバー
(注射針が内部にあらかじめ装着されています)



注射針を取り付ける必要はありません。
(注射針が内部にあらかじめ装着されています)

用量設定の必要はありません。

0.25

ライトグリーン



0.5

ディープピンク



1.0

ブラウン



1.7

クールブルー

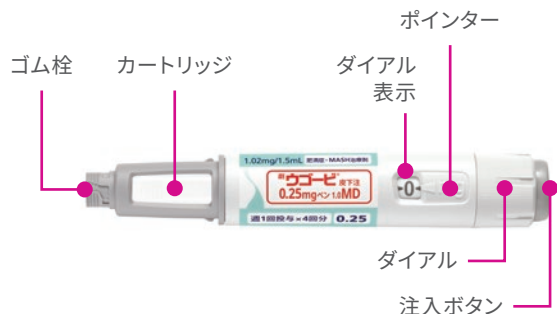


2.4

チャコールグレー

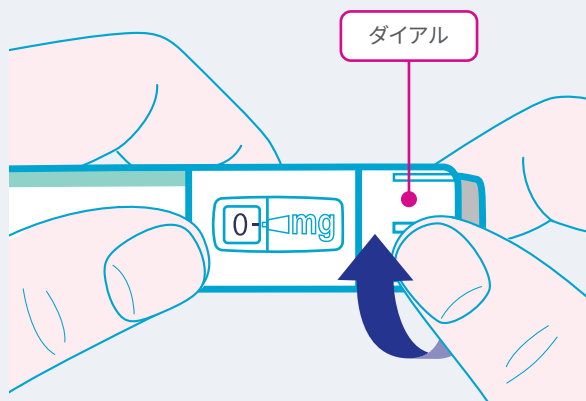


【注入器】



注射針を取り付けて使用します。

用量を設定して使用します。
ダイアル表示は、注射する量以上回りません。



5

正しい用量を投与するようご注意ください。

ウゴービ®皮下注 SD及びMDにはそれぞれ5種類(0.25mg、0.5mg、1.0mg、1.7mg、2.4mg)あります。

主治医に指示された用量の注入器であるかをご確認ください。

2本以上組み合わせて使用しないでください。

ウゴービ®の投与について

ウゴービ®は1週間に1回投与の皮下注射剤です。

週1回0.25mgから投与を開始し、その後は4週間の間隔で、週1回0.5mg、1.0mg、1.7mg及び2.4mgの順に増量し、以降は2.4mgを週1回皮下注射します。

ウゴービ®は、毎週同じ曜日に投与してください。

ウゴービ®皮下注

0.25mg SD/0.5mg SD/1.0mg SD/
1.7mg SD/2.4mg SD(週1回投与)

0.25

ライトグリーン



0.5

ディープピンク



1.0

ブラウン



1.7

クールブルー



2.4

チャコールグレー



0.25mgペン 1.0MD/0.5mgペン 2.0MD/
1.0mgペン 4.0MD/1.7mgペン 6.8MD/
2.4mgペン 9.6MD(週1回投与、4回分)

0.25

ライトグリーン



0.5

ディープピンク



1.0

ブラウン



1.7

クールブルー



2.4

チャコールグレー



お薬を正しく安全に使用するために、お薬手帳を利用しましょう
不明点は、主治医やかかりつけ薬局の薬剤師にお問い合わせください